令和8年度第2回阿倍野区区政会議全体会でのご意見と対応一覧

［分類］
①当年度（8年度）において対応
②9年度に対応予定
③9年度では対応できないが、今後引き続き検討
④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約） （公表）	対応（回答） （公表）	分類
1	R8.10	第2回区政会議全体会	【地域防災リーダの役割について】 地域防災リーダーの役割が曖昧で、行政としてわかりやすく整理・明文化する必要があると思う。災害経験が少ない地域だからこそ、実際の災害時に対応できる体制・説明が整っているのか確認したい。 （高岡委員）	阿倍野区の地域防災リーダーは「阿倍野区地域防災リーダー設置要綱」により役割を明文化しており、自主防災組織の中心として初期消火や救出・救護等に取り組むことを目的としています。その目的に沿って、地域防災リーダー向けの研修や、初期消火・救出・救護等の訓練を関係機関と連携して実施しています。あわせて、設置要綱に記載された役割が自主防災組織内でより認識されるよう、今後も周知・共有を進めてまいります。	①
2	R8.10	第2回区政会議全体会	【成功取組事例の共有について】 地域の成功事例や優良な取組を全国から収集し、阿倍野区全体で共有することが重要だと思う。既に成果が出ている事例を集め、阿倍野区でも活用できないか検討し、優先順位をつけて取組を進めることが有効だと考える。 （家田委員 ）	他市町村の成功事例を収集し、阿倍野区全体で共有していくことは非常に有効だと認識しております。これまで他市町村の取組を積極的に共有する機会は多くありませんでしたが、今後は優良事例を収集し、阿倍野区で活用可能かを検討したうえで、共有してまいります。	②
3	R8.10	第2回区政会議全体会	【地域とのつながりやその周知について】 新聞の記事で他市の事例として老々介護で疲れた夫婦の事件があった。阿倍野区では区社協や各地域に地域福祉コーディネーターを配置して近隣のお年寄りの相談窓口になっている。介護認定の相談について区内に3つある地域包括支援センターが担っているが、そうした近隣の相談窓口があることを知らない方が多いということを記事を見て思った。 こうした情報を広報あべので毎月取り上げて区民の方に周知してもらえたら相談する人も増えるのではないか。 （高岡委員） 晴明丘地域でのふれあい喫茶や高齢者の集える場で区社会福祉協議会の職員が参加している。こういった地道なうごきから細部へつながることもあると思う。 （本庄委員） 子供の状況や家庭の状況、学校にいけない子どもの居場所の確保など、スクールソーシャルワーカーも活用しながら、教育と福祉をつなぐ取組を進めていただきたい。 （永岡委員）	区役所の情報発信のツールとしてはホームページを初め様々な方法がありますが、とりわけ全戸配布している広報紙へのニーズや期待を感じております。相談窓口の周知については、広報あべのへの掲載も含め、より効果的な方法を検討してまいります。 広報あべのでは毎年9月が高齢者月間ということで、地域で気になる方を見つけたら、各地域の会館に地域福祉コーディネーターの方がおられますのでご相談くださいと10地域の地域福祉コーディネーターの名前と連絡先（携帯電話番号を）書いた記事を掲載しています。また区内の地域包括支援センターとブランチについても各地域の担当の案内をしております。毎年一度の広報ですが、バックナンバーを担当に設置いたします。 大阪市では課題をかかえたこどもと子育て世帯を学校において発見し、学校と区役所が連携して適切な支援につなぎ、こどもと子育て世帯を総合的に支援するため「大阪市こどもサポートネット」を構築しています。 阿倍野区においても、学校の気づきを共有し、区役所に常駐するこどもサポートネットスクールソーシャルワーカーを中心に、課題を抱えるこどもと子育て世帯への支援方針を学校教職員と合同で検討・決定し、決定された支援方針に基づき、教職員やこどもサポート推進員等が対象世帯に対してアウトリーチを行うことで、引き続き、適切な支援につなげてまいります。	①

令和8年度第2回阿倍野区区政会議全体会でのご意見と対応一覧

［分類］
①当年度（8年度）において対応
②9年度に対応予定
③9年度では対応できないが、今後引き続き検討
④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約） （公表）	対応（回答） （公表）	分類
4	R8.10	第2回区政会議全体会	【教育会議について】 教育会議について構成メンバーを教えてほしい。また、学校協議会やはぐくみネットとの関わりを教えてほしい。 （八木委員）	教育会議は、阿倍野区地域振興会会長の上久保委員、学識経験者として大阪キリスト教短期大学学長の山本委員、阿倍野区PTA協議会会長の砥石委員と副会長の呉林委員、阿倍野産業会理事の石丸委員の5名で構成されております。また、オブザーバーとして、阿倍野区中学校長会幹事の稲谷校長、阿倍野区小学校長会幹事の大竹野校長、常盤幼稚園の谷本園長、ながいけ認定こども園の辰巳園長、長楽保育園の田伏園長の5名がいます。なお、学校協議会やはぐくみネットとは独立した会議体となっております。 また、学校協議会等でいただいたご意見については、区の教育関連事業を検討する際の参考とさせていただいております。	④
5	R8.10	第2回区政会議全体会	【SNSの活用について】 防災関係や福祉関係のイベントなどのチラシがたくさん来るので、まとめてSNSで発信できればと町会では考えている。 インスタグラムに関しては、自分のIDやアカウントを登録するという問題もあり、どういったSNSがいいのか教えてほしい。 （八木委員）	SNSにはそれぞれ特性があり、区では、その特性を踏まえてターゲットに合った使い方をしています。 若年層向けには、Xやインスタグラム、LINEを活用しております。SNSが苦手という方には、広報紙を活用するなど、ターゲットに応じて適切な方法で情報発信しております。	④